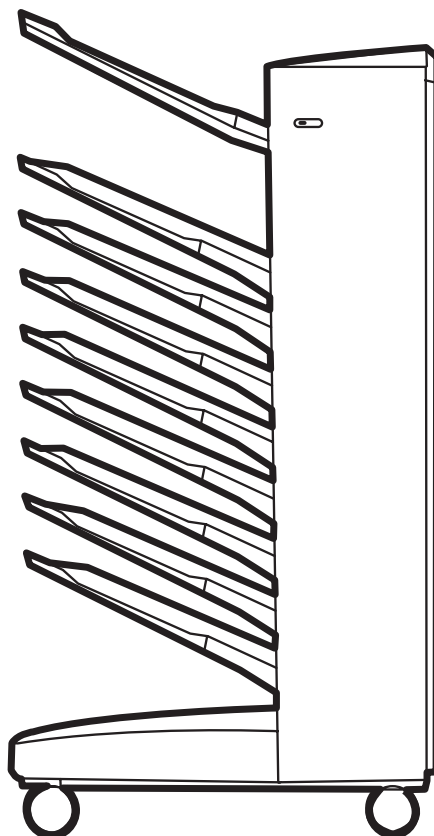
Q5693A
8ビン メールボックス
管理者用ガイド

8 ビン メールボックス
管理者用ガイド

製品番号：Q5693-90906

Edition 1, 10/2007

目次

1　本製品の基礎知識

HP 8 ビン メールボックス (マルチビン メールボックス : MBM) を使用すると、同じネットワーク内の各部署や各ワークグループに所属する複数のユーザー間で、1 台のプリンタを簡単に共有できます。MBM をプリンタや多目的機器 (MFP) に取り付けると、複数の排紙ビンを利用できます。各排紙ビンには、個々のユーザーまたはユーザーのグループを割り当てることができます。

MBM は、次の HP 製品でご利用いただけます。

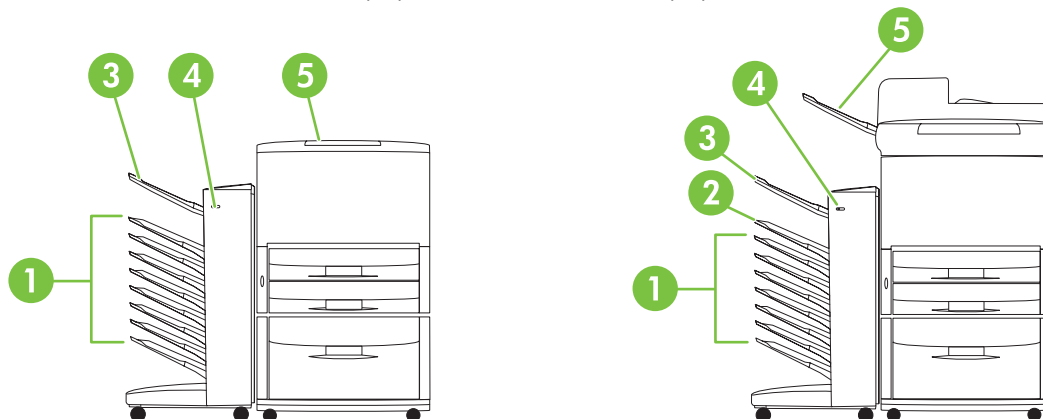
- HP LaserJet 9040 シリーズ プリンタ
- HP LaserJet 9050 シリーズ プリンタ
- HP LaserJet 9040mfp
- HP LaserJet 9050mfp
- HP Color LaserJet 9500mfp
- HP LaserJet M9040 MFP
- HP LaserJet M9050 MFP

機能

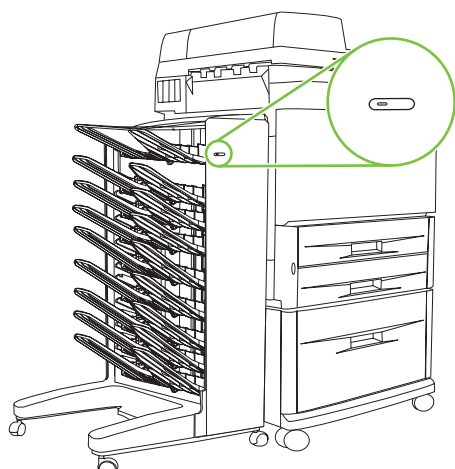
MBM には、次のような機能があります。

- MBM で印刷またはコピーできる最高速度は 50 ページ/分 (ppm) です。
- 上向きビン (上部左ビン) には、75g/m2 (9kg ボンド紙) の用紙を 125 枚までセットできます。ジョブは印刷順の逆順に出力されます。
- 下向きビンには、75g/m2 (9kg ボンド紙) の用紙を 250 枚までセットできます。ジョブは印刷した順に出力されます。
- MBM をメールボックス、スタッカ、ジョブ仕分け、または分類/丁合いとして使用できます。
  - メールボックス: 8 つの下向きビンを、個々のユーザーまたはユーザーのグループ用に割り当てることができます。ユーザーが送信するジョブはすべて、割り当てられたビンに排紙されます。これはデフォルトの操作モードです。
  - スタッカ：MBM はスタッカとして機能します。8 つの下向きビンを使用すると、75g/m2 (9kg ボンド紙) の用紙を 2,000 枚まで出力できます。ジョブは利用可能な (空の) 一番下のビンに排紙されます。ジョブの容量が大きい場合は、次のビンに出力されることがあります。
  - ジョブ仕分け：ジョブは利用可能な (空の) 最初のビンに排紙され、最上部ビンから最下部ビンへの順に印刷されます。ジョブには元の文書とそのコピーを含めることができます。
  - 分類/丁合い：1 つのジョブのコピーが複数のビンに連続して排紙されます。
- 上向きビンでは、排紙ビンに対応するすべての用紙に加え、厚紙、封筒、ラベル紙、OHP フィルムも使用できます。使用できる用紙の詳細については、45 ページの 「サポートされているメディア」を参照してください。

MBM のパーツの位置

図 1-1 HP LaserJet プリンタ (左) と HP LaserJet MFP (右)

1	**下向きビン 1 ～ 8 (プリンタ) または 2 ～ 8 (MFP)**: これらの各ビンには用紙を 250 枚までセットできます。下向きビンには、印刷順に用紙が出力されます。
2	**下向きビン 1 (コピー ビン)**: 下向きビン 1 は、一部の MFP コピー ジョブでデフォルトのビンとして設定されています。MFP をメールボックス モードに設定した場合や、その他の操作モードでコピー ビンのオプションをオンにした場合は、このビンにコピーされた用紙が排紙されます。
3	**上向きビン (上部左ビン)**: 上向きビンには用紙を 125 枚までセットできます。このビンには、印刷順の逆順に用紙が出力されます。
4	**ユーザー LED**: ユーザー LED ランプは MBM の一般的な状態を示します。
5	**標準の最上部ビン (プリンタ)**: この排紙ビンの詳細については、プリンタに同梱のマニュアルを参照してください。 **ADF (自動文書フィーダ) 排紙ビン (MFP)**: この排紙ビンの詳細については、MFP に同梱のマニュアルを参照してください。

注記： コピーおよび印刷ジョブの排紙先の指定については、6 ページの 「はじめに」を参照してください。

ランプのパターン

MBM の前面にあるユーザー LED ランプは、MBM の状態を示します。ユーザー LED ランプが示す MBM の状態については、次の表を参照してください。

LED ランプの状態	意味
緑色、点灯	MBM は正常に動作しています。
緑色、点滅	MBM はサービス モードです。
オレンジ色、点灯	不具合が発生しています。プリンタまたは MFP コントロール パネルを確認してください。 詳細については、24 ページの 「コントロール パネルのメッセージ」を参照してください。
オレンジ色、点滅	紙詰まりやその他のエラーが発生しているか、 プリンタまたは MFP に MBM が取り付けられていません。プリンタまたは MFP コントロール パネルを確認してください。詳細については、24 ページの 「コントロール パネルのメッセージ」を参照してください。
オフ	MBM の電源がオフになっています。

2 使用環境に合わせた MBM の設定

この章では、次の項目について説明します。

注記： ここで説明する図中のテキストは英語で表示されています。お使いのオペレーティング システムと設定によっては、実際に表示される画面が図と異なることがあります。

はじめに

プリンタ ドライバをインストールした後、MBM を使用する前に、プリンタ ドライバとコントロール パネルで MBM を設定する必要があります。

MBM をプリンタまたは MFP のどちらに接続している場合も、1 つの排紙ビンがコピーまたは印刷ジョブを受信する最初あるいは唯一のビンとして設定されます (コピー ジョブを受信する排紙ビンは「コピー ビン」と呼ばれます)。コピーおよび印刷ジョブを受信する排紙ビンの指定については、次の表を参照してください。詳細については、19 ページの 「デフォルト以外の排紙ビンにコピー ジョブを送信する」を参照してください。

MBM の接続先	操作モード	コピー ビン	コピー ジョブのデフォルトの排紙ビン	印刷ジョブのデフォルトの排紙ビン
プリンタ	● メールボックス モード ● スタッカ モード ● ジョブ仕分けモード ● 分類/丁合いモード	(プリンタはコピーを出力しない)	(プリンタはコピーを出力しない)	標準の最上部ビン
MFP	メールボックス モード	該当しない (メールボックス モードでは常に有効)	下向きビン 1	下向きビン 2 ～ 8
	● スタッカ モード ● ジョブ仕分けモード ● 分類/丁合いモード	有効 (デフォルト)	下向きビン 1	下向きビン 2 ～ 8
	● スタッカ モード ● ジョブ仕分けモード ● 分類/丁合いモード	無効	下向きビン 1 ～ 8	下向きビン 1 ～ 8

操作モードについて

MBM には 4 種類の操作モードがあります。

注記： MBM を多目的機器 (MFP) に接続している場合、下向きビン 1 にはデフォルトでコピー ジョブが指定されるため、プリンタ ドライバでは使用できません。残りの 7 つの排紙ビンは、プリンタ ドライバで使用できます。操作モードを変更すると、プリンタまたは MFP が再起動されます。

メールボックス

8 つの下向きビン (MBM を MFP に接続している場合は 7 つの下向きビン) を個々のユーザーまたはユーザーのグループ用に割り当てることができます。ユーザーが送信するジョブはすべて、割り当てられたビンに排紙されます。これはデフォルトの操作モードです。メールボックス モードを選択すると、プリンタ ドライバとコントロール パネルで各排紙ビンを排紙先として指定できるようになります。

上向きビン (上部左ビン) には用紙を 125 枚までセットできます。下向きビンにはそれぞれ 250 枚までセットできます。割り当てられた排紙ビンがフルになると、プリンタまたは MFP は印刷を停止します。フルになった排紙ビンから用紙が取り除かれるまで印刷は再開されません。

スタッカ

MBM はスタッカとして使用できます。8 つの下向きビンを使用すると、用紙を 2,000 枚まで出力できます。ジョブは排紙ビンに送信され、利用可能な空の一番下の下向きビンから出力されます。排紙ビンがフルになると、現在のジョブまたは新しいジョブは利用可能な次のビンに送信され、そのビンがフルになるまで出力されます。ジョブの容量が大きい場合は、次のビンに出力されることがあります。スタッカ モードでは、ジョブを送信するビンを選択できません。

排紙ビンがフルになると、ジョブは自動的に利用可能な次のビンに排紙されます。すべての下向きビンがフルになると、プリンタまたは MFP は印刷を停止し、スタッカがフルになったことをプリンタまたは MFP コントロール パネルに表示します。印刷を続行するには、まず最上部の下向きビン (ビン 1) からすべての用紙を取り除き、順番に残りのビンも空にします。

注記： 最上部の下向きビン (ビン 1) から用紙を取り除いた後、そのビンには用紙をセットしないでください。用紙を取り除いてからセットし直すと、印刷されたページの出力順序に影響を及ぼします。

ジョブ仕分け

ジョブは利用可能な (空の) 排紙ビンに排紙され、最上部ビンから最下部ビンへ順に排紙されます。ジョブには元の文書とそのコピーを含めることができます。空のビンがない場合、ジョブはまず最上部ビンに排紙されます。最上部ビンがフルの場合は、順々に下部のビンに排紙されます。ジョブが送信されるビンは排紙先ビンとみなされます。ジョブ仕分けモードでは、ジョブを送信するビンを選択できません。

指定した排紙先のビンがフルになると、ほかのビンはフルでなくても、プリンタまたは MFP は印刷を停止します。印刷を続行するには、排紙先ビンから用紙を取り除きます。

分類/丁合い

1 つの印刷またはコピー ジョブのコピーはそれぞれ、最上部の下向きビンから最下部ビンへと順に個別の排紙ビンに排紙されます。コピーが最下部ビンに排紙されると、次のコピーは再度最上部の下向きビンから排紙され、この排紙処理が繰り返されます。分類/丁合いモードでは、ジョブを送信するビンを選択できません。

フルになったビンに印刷またはコピー ジョブが送信されると、ほかのビンはフルでなくても、プリンタまたは MFP は印刷を停止します。印刷を続行するには、フルになったビンから用紙を取り除きます。

操作モードの設定

操作モードは、プリンタまたは MFP のコントロール パネルで設定します。その後、同じ操作モードをすべてのクライアントのプリンタ ドライバでも設定する必要があります。

操作モードをコントロール パネルで設定する

HP LaserJet 9040/9050 シリーズ プリンタ

1. ▲ または ▼ を使って デバイスの設定 までスクロールし、✓ を押します。
2. ▲ または ▼ を使って MBM-8 CONFIG までスクロールし、✓ を押します。
3. ▲ または ▼ を使って 操作モード までスクロールし、✓ を押します。
4. ▲ または ▼ を使って目的の操作モードまでスクロールし、✓ を押します。プリンタの電源がいったん切れてから、再び入ります。
5. 10 ページの 「コントロール パネルと同じ操作モードをプリンタ ドライバで設定する」の操作を続けます。

HP LaserJet 9040mfp/9050mfp および HP Color LaserJet 9500mfp

1. メニュー ボタンを押します。
2. スクロールして デバイスの設定 を押します。
3. スクロールして MBM-8 CONFIG を押します。
4. スクロールして 操作モード を押します。
5. 目的の操作モードまでスクロールして OK を押します。選択した項目にはアスタリスク (*) が表示されます。MFP の電源がいったん切れてから、再び入ります。
6. 10 ページの 「コントロール パネルと同じ操作モードをプリンタ ドライバで設定する」の操作を続けます。

HP LaserJet M9040 MFP および HP LaserJet M9050 MFP

1. スクロールして 管理 を押します。
2. スクロールして デバイス動作 を押します。
3. スクロールして MBM-8 CONFIG を押します。
4. 操作モード を押します。
5. 使用する操作モードを選択して 保存 を押します。MFP の電源がいったん切れてから、再び入ります。
6. 10 ページの 「コントロール パネルと同じ操作モードをプリンタ ドライバで設定する」の操作を続けます。

コントロール パネルと同じ操作モードをプリンタ ドライバで設定する

プリンタ ドライバでは、コントロール パネルで選択した操作モードと同じ操作モードを設定する必要があります。この設定により、印刷またはコピー ジョブが目的の排紙先ビンに排紙されるようになります。

Windows

注記： プリンタ/MFP の用紙処理機能を十分に活用するには、各ユーザーのプリンタ ドライバで操作モードを設定してください。

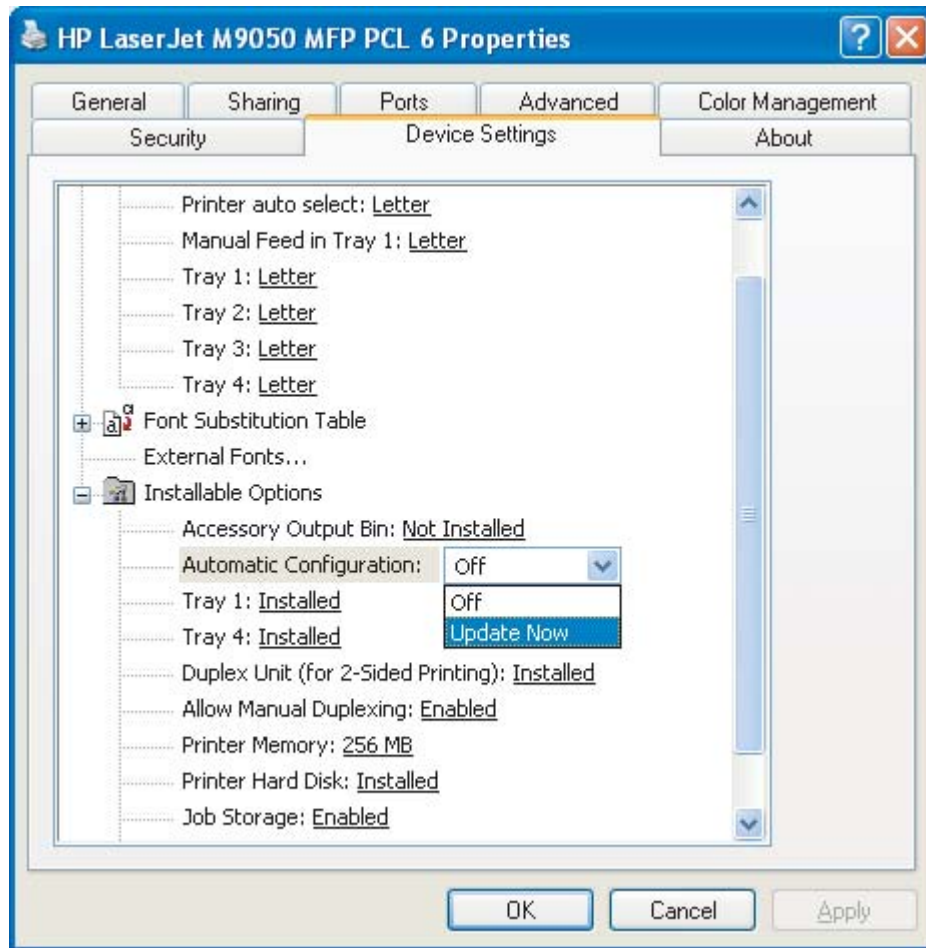
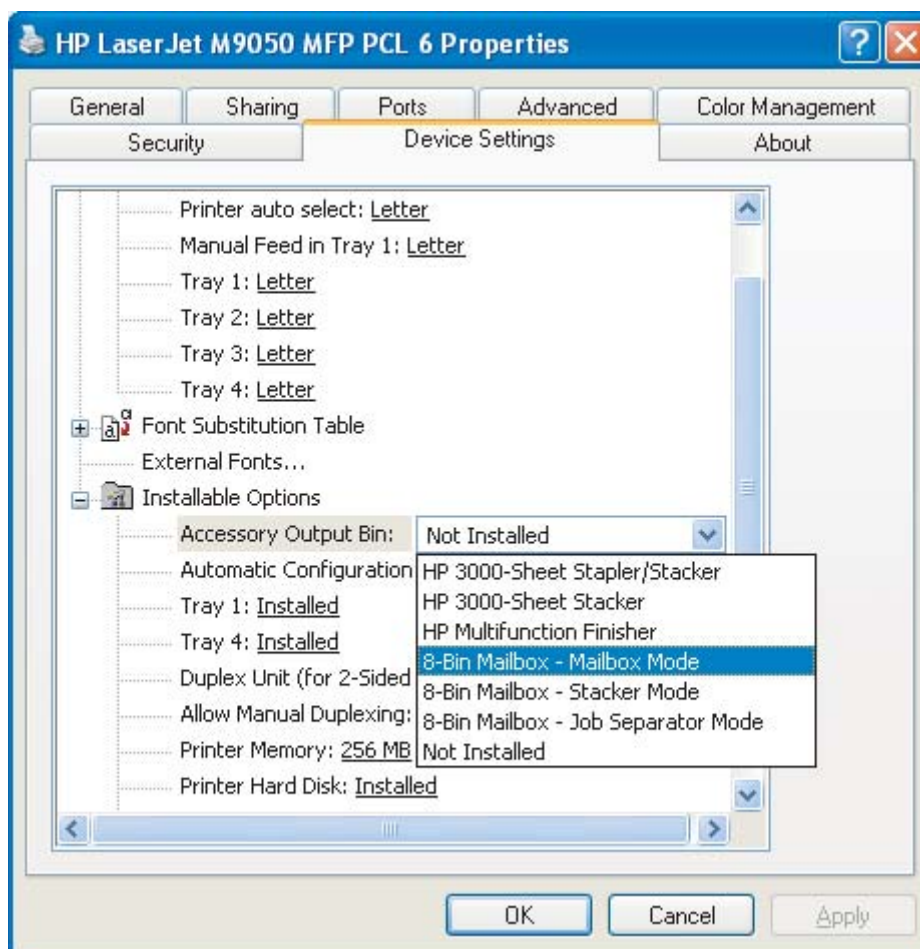
1. Windows® 2000、Windows® XP、Windows Server 2003、および Windows™ Vista コンピュータのクラシック表示では、**[スタート]** ボタンをクリックして **[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** をクリックします。

   Windows XP および Windows Server 2003 コンピュータのデフォルト表示では、**[スタート]** ボタンをクリックして **[プリンタと FAX]** をクリックします。

   Windows Vista コンピュータのデフォルト表示では、**[スタート]** ボタンをクリックして、**[コントロール パネル]** をクリックしてから、 **[ハードウェアとサウンド]** カテゴリにある **[プリンタ]** をクリックします。

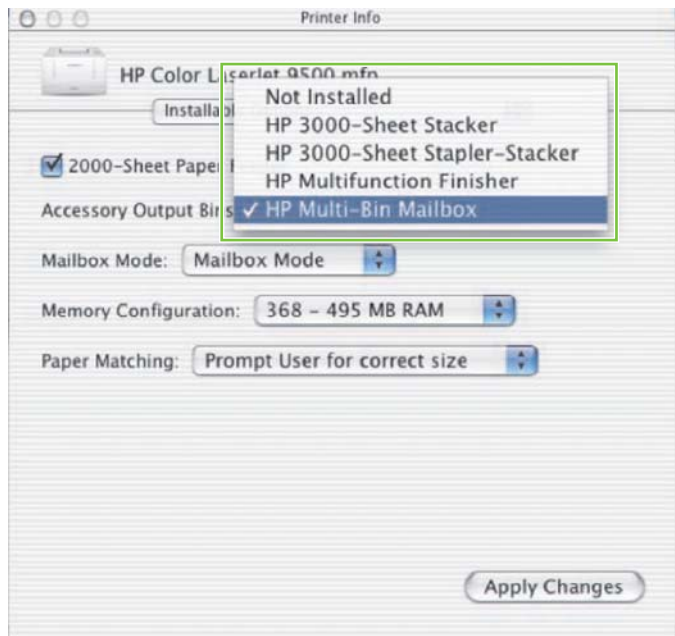
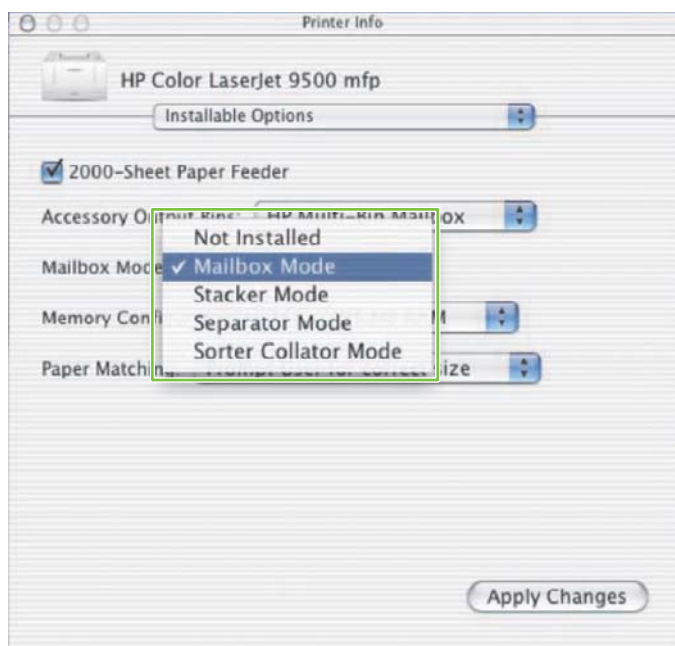
2. HP 製品のアイコンを右クリックし、**[プロパティ]** をクリックします。
3. **[デバイスの設定]** タブをクリックします。

4. 次のいずれかの操作を実行します。

- 自動設定の場合は、**[インストール可能なオプション]** の **[自動設定]** リストから **[今すぐ更新]** をクリックします。

- 手動設定の場合は、**[インストール可能なオプション]** の **[アクセサリ排紙ビン]** リストから適切な操作モードをクリックします。

5. **[OK]** をクリックして設定を保存します。

Mac OS X

1. **[Apple]** メニューの **[システム環境設定]** をクリックします。
2. **[システム環境設定]** ダイアログ ボックスで、**[プリントとファクス]** をクリックします。
3. **[プリンタを設定]** ボタンをクリックします。**[プリンタリスト]** が表示されます。
4. HP 製品を選択し、**[プリンタ]** メニューの **[情報を見る]** をクリックします。
5. **[インストール可能なオプション]** パネルを選択します。

6. **[アクセサリ排紙ビン]** リストから **[HP マルチビン メールボックス]** をクリックします。

7. **[メールボックス モード]** リストから適切な操作モードを選択し、**[変更を適用]** をクリックします。

コピー ジョブのデフォルトの排紙ビンをオフにする

MBM を MFP に接続している場合、次の操作モードでは下向きビン 1 に通常のコピー ジョブが指定されます。

- スタッカ
- ジョブ仕分け
- 分類/丁合い

コピー ビンをオフにすると、スタッカ、ジョブ仕分け、分類/丁合いの各モードでは通常のコピー ジョブが下向きビン 1 ～ 8 に送信されます。

注記： このオプションはメールボックス モードには適用されません。メールボックス モードの場合は、コピー ジョブには常に下向きビン 1 が使用されます。

HP LaserJet 9040/9050 シリーズ プリンタ

1. ▲ または ▼ を使って デバイスの設定 までスクロールし、✓ を押します。
2. ▲ または ▼ を使って MBM-8 CONFIG までスクロールし、✓ を押します。
3. ▲ または ▼ を使って 複写機ビン までスクロールし、✓ を押します。
4. ▲ または ▼ を使ってコピー ビンをオン/オフにするオプションを表示し、✓ を押します。

HP LaserJet 9040mfp/9050mfp および HP Color LaserJet 9500mfp

1. メニュー ボタンを押します。
2. スクロールして デバイスの設定 を押します。
3. スクロールして MBM-8 CONFIG を押します。
4. スクロールして 複写機ビン を押します。
5. コピー ビンをオン/オフにするオプションまでスクロールして OK を押します。

HP LaserJet M9040 MFP および HP LaserJet M9050 MFP

1. スクロールして 管理 を押します。
2. スクロールして デバイス動作 を押します。
3. スクロールして MBM-8 CONFIG を押します。
4. 複写機ビン を押します。
5. 有効 または 無効 を押してから、保存 を押します。

メールボックス モードで個々のユーザーまたはユーザーのグループにデフォルトの排紙ビンを割り当てる

HP 8 ビン メールボックス (MBM) をメールボックスとして設定すると、排紙ビンを個々のユーザーまたはユーザーのグループ用に割り当てることができます。この機能はプリンタ ドライバから利用します。

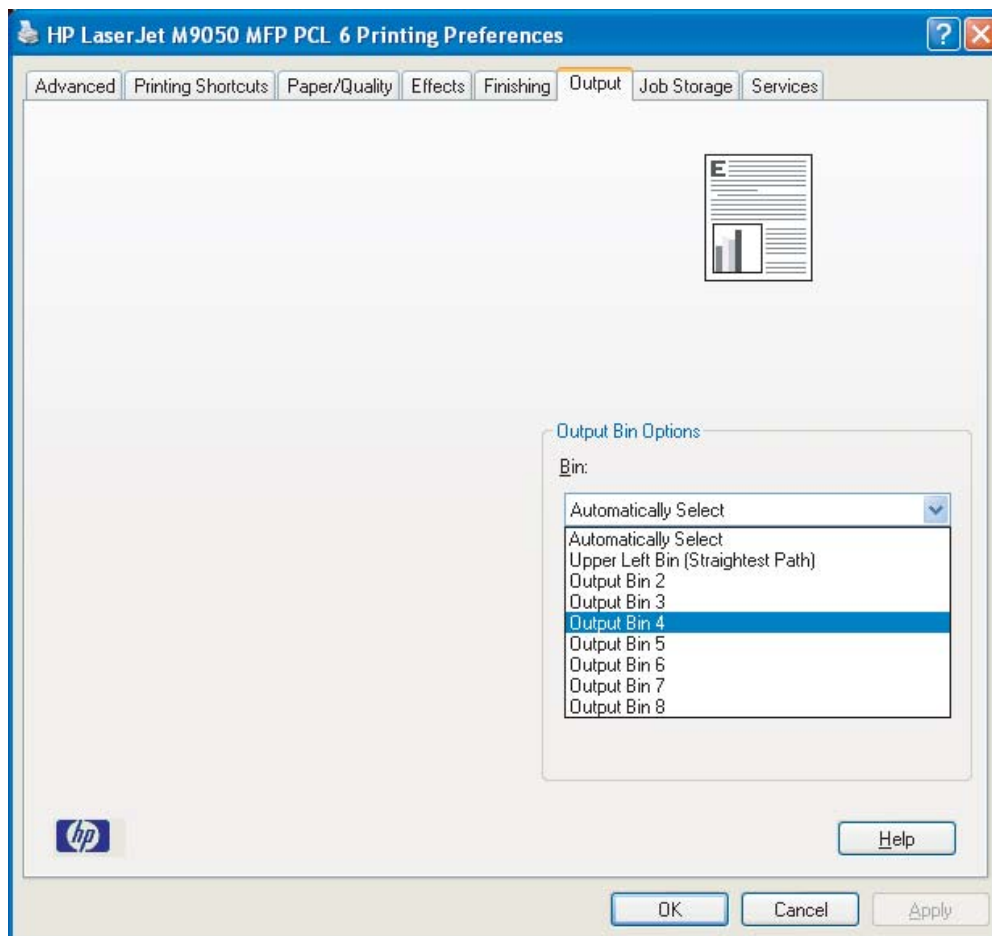
Microsoft Windows

1. Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、および Windows Vista コンピュータのクラシック表示では、**[スタート]** ボタンをクリックして **[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** をクリックします。

   Windows XP および Windows Server 2003 コンピュータのデフォルト表示では、**[スタート]** ボタンをクリックして **[プリンタと FAX]** をクリックします。

   Windows Vista コンピュータのデフォルト表示では、**[スタート]** ボタンをクリックして、**[コントロール パネル]** をクリックしてから、 **[ハードウェアとサウンド]** カテゴリにある **[プリンタ]** をクリックします。

2. HP 製品のアイコンを右クリックし、**[印刷設定]** をクリックします。

3. **[排紙]** タブで適切な排紙ビンを選択し、**[OK]** をクリックします。

4. 各ユーザーに対して手順 1 ～ 3 を繰り返します。

Macintosh

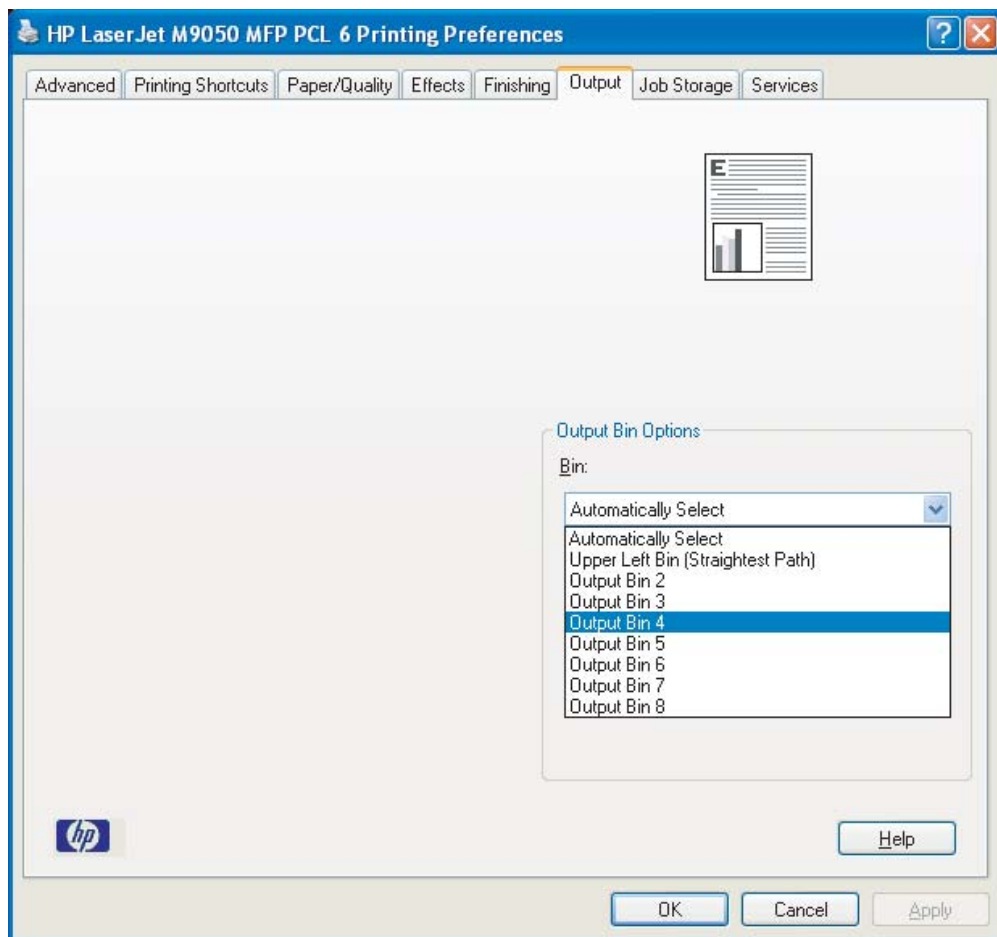
メールボックス モードで個々のユーザーまたはユーザーのグループ用にデフォルトの排紙ビンを割り当てるには、プリンタ ドライバで適切な排紙ビンを指定するプリセットを作成します。

1. ビンを割り当てるユーザーが使用するコンピュータで文書を開き、**[ファイル]** メニューの **[プリント]** をクリックします。
2. 適切な排紙ビンを選択します。
3. **[プリセット]** ポップアップ メニューの **[名前を付けて保存]** をクリックし、プリセットの名前を入力します。

デフォルト以外の排紙ビンに印刷ジョブを送信する

スタッカ、ジョブ仕分け、分類/丁合いの各モードでは、印刷ジョブを送信する下向き排紙ビンを選択できないため、これらのモードのビン オプションは **排紙ビン 1 ～ 8** (プリンタの場合) または **排紙ビン 2 ～ 8** (MFP の場合) です。MBM を MFP に接続している場合、排紙ビン 1 はプリンタ ドライバで使用できません。

Microsoft Windows

1. 文書を開き、**[ファイル]** メニューの **[印刷]** をクリックします。
2. **[セットアップ]** または **[プロパティ]** をクリックします (このオプションは使用するプログラムにより異なることがあります)。
3. **[排紙]** または **[排紙先]** タブをクリックします。
4. **[ビン]** リストから排紙ビンを選択し、**[OK]** をクリックします。

Macintosh

1. **[ファイル]** メニューの **[プリント]** をクリックします。
2. **[仕上げ]** パネルを選択します。
3. **[排紙先]** リストから **[8 ビン メールボックス]** をクリックします。
4. **[メールボックス オプション]** リストから適切な排紙ビンを選択し、**[プリント]** をクリックします。

デフォルト以外の排紙ビンにコピー ジョブを送信する

HP LaserJet 9040mfp/9050mfp および HP Color LaserJet 9500mfp

1. コントロール パネルのコピー アイコンを押します。
2. コピー設定 を押し、**[詳細設定]** タブを押します。
3. コピー ジョブで使用する排紙ビンを選択します。

HP LaserJet M9040 MFP および HP LaserJet M9050 MFP

1. コピー を押します。
2. スクロールして 排紙ビン を押します。
3. 排紙ビンを選択します。
4. OK を押します。

コピー ジョブで使用できる排紙ビンのオプションは、操作モードによって異なります。詳細については、次の表を参照してください。

操作モード	コピー ビンが有効の場合	コピー ビンが無効の場合
メールボックス モード	上部ビン ビン 1[1] ビン 2 ビン 3 ビン 4 ビン 5 ビン 6 ビン 7 ビン 8	該当しない (メールボックス モードの場合、コピー ジョブには常に下向きビン 1 が使用される)
スタッカ モード	上部ビン (ストレートな経路)	上部ビン (ストレートな経路)
ジョブ仕分けモード	ビン 1[1]	ビン 1 ～ 8 (正しい順序)[1]
分類/丁合いモード	ビン 2 ～ 8 (正しい順序)	

[1] デフォルトのビン

3 トラブルシューティング

一般的な問題の解決

MBM の使用時に発生する一般的な問題と対処方法を次に示します。

問題	対処方法
MBM 本体の電源がオンにならない。	● 2,000 枚収納給紙トレイに電源コードがしっかりと接続されていることを確認します。 ● MBM を HP Color LaserJet 9500mfp に接続している場合は、MFP ユニットの底部に電源コードがしっかりと接続されていることを確認します。 ● プリンタまたは MFP に MBM の通信ケーブルがしっかりと接続されていることを確認します。 ● プリンタまたは MFP の電源をいったん切り、すべてのケーブルの接続を確認してから、電源を入れ直します。
プリンタまたは MFP が MBM を認識しない。 または MBM のユーザー LED ランプが点灯しない。	● MBM の電源コードを確認します。 ● プリンタ ソフトウェアで MBM が設定されていることを確認します。 ● プリンタまたは MFP に MBM の通信ケーブルがしっかりと接続されていることを確認します。 ● 設定ページを印刷して、MBM が正常に動作していることを確認します。 ● それでもプリンタまたは MFP が MBM を認識しない場合は、最寄りの HP 正規サービス代理店までお問い合わせください。33 ページの 「サポート情報」 を参照してください。
指定していない排紙先にジョブが送られる。	● 対応する重さとサイズの用紙を使用していることを確認してください。詳細については、45 ページの 「サポートされているメディア」を参照してください。 **注記：** HP の仕様を満たしていない用紙を使用すると、問題が発生し、修理が必要になる場合があります。この場合の修理には、Hewlett-Packard の保証およびサービス契約は適用されません ● プリンタ ソフトウェアで正しい排紙ビンが選択されていることを確認してください。プリンタ ソフトウェアの設定を変更する手順については、プリンタまたは MFP に同梱のユーザー ガイドを参照してください。 ● 設定ページを印刷して、プリンタ ソフトウェアの操作モードが設定ページの情報と同じであることを確認します。
下向きビンがフルになり、プリンタまたは MFP が印刷を停止した。その後、1 つの下向きビンから用紙を取り除いたが、プリンタまたは MFP がジョブの印刷を続行しない。	まず、最上部の下向きビン (ビン 1) からすべての用紙を取り除き、残りのビンも同様に空にします。最初にビン 1 以外のビンから用紙を取り除くと、MBM に認識されません。 **注記：** 最上部の下向きビン (ビン 1) から用紙を取り除いた後、そのビンには用紙をセットしないでください。用紙を取り除いてからセットし直すと、印刷されたページが正しい順序で出力されません。
用紙が詰まる。	● 対応する重さとサイズの用紙を使用していることを確認してください。詳細については、45 ページの 「サポートされているメディア」を参照してください。

問題	対処方法
	注記： HP の仕様を満たしていない用紙を使用すると、問題が発生し、修理が必要になる場合があります。この場合の修理には、Hewlett-Packard の保証およびサービス契約は適用されません。 ● プリンタと MBM との間のケーブルとコネクタの接続を確認してください。
紙詰まりが頻繁に発生する。	用紙がプリンタまたは MFP から MBM に送られるときに紙詰まりが頻繁に発生する場合は、これらの機器が水平に設置されていない可能性があります。 MBM を水平に設置してください。MBM を水平に設置する方法については、MBM の「インストール ガイド」を参照してください。

コントロール パネルのメッセージ

コントロールパネルの MBM に関する一般的なメッセージを次の表に示します。

注記： MBM の使用時に発生する紙詰まりに関するメッセージについては、26 ページの 「紙詰まりに関するコントロールパネルのメッセージ」を参照してください。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
左上ビンがフルです	上向きビン (上部左ビン) がフルです。	上向きビンから用紙をすべて取り除いてください。
オプション排紙ビン 1 がフルです オプション排紙ビン 2 がフルです オプション排紙ビン 3 がフルです オプション排紙ビン 4 がフルです オプション排紙ビン 5 がフルです オプション排紙ビン 6 がフルです オプション排紙ビン 7 がフルです オプション排紙ビン 8 がフルです オプション排紙ビン 1 ～ 8 がフルです オプション排紙ビン 2 ～ 8 がフルです	1 つ以上の下向きビンがフルです。	下向きビンから用紙をすべて取り除いてください。
排紙経路が開いています	MBM がプリンタまたは MFP の左側に正しく装着されていません。	1. MBM をプリンタまたは MFP に装着します。 2. MBM が水平になるように、底面のキャスターを調節します。MBM を水平に設置する方法については、MBM の「インストール ガイド」を参照してください。
13.12.XX 左アクセサリの紙詰まり	MBM で紙詰まりが発生しています。	詳細については、26 ページの 「紙詰まりに関するコントロールパネルのメッセージ」を参照してください。
66.12.60 66.12.61 排紙デバイスの故障	排紙ヘッドの内部機構に問題が発生しています。	1. MBM をプリンタまたは MFP から取り外します。 2. すべての排紙ビンの位置が正しいことを確認します。 3. 排紙ヘッドの動きを妨げている可能性がある紙片をすべて取り除きます。排紙ヘッドの位置については、26 ページの 「紙詰まりの場所と各パーツ」を参照してください。 4. MBM を装着し直します。 5. ユーザー LED ランプで緑色のステータス ランプが点灯するのを確認してから、印刷を続行します。

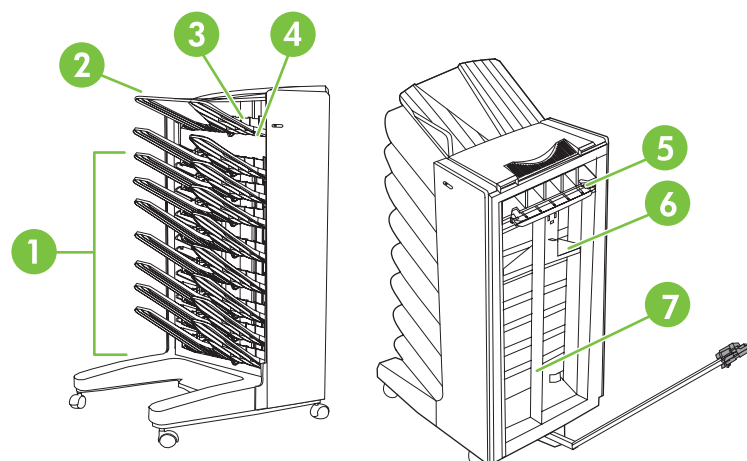
コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
排紙デバイスのビンをの確認 65.12.70 65.12.71 65.22.72 65.22.73 排紙デバイスのビンの確認	排紙ヘッドの上下移動に問題が発生しています。	1. MBM をプリンタまたは MFP から取り外します。 2. すべての排紙ビンの位置が正しいことを確認します。 3. ブラインド カバーの位置が正しいことを確認します。ブラインド カバーの位置については、26 ページの 「紙詰まりの場所と各パーツ」を参照してください。 4. ベルトの動きを妨げる可能性がある用紙をすべて取り除きます。ベルトの位置については、26 ページの 「紙詰まりの場所と各パーツ」を参照してください。 5. MBM を装着し直します。 6. ユーザー LED ランプで緑色のステータス ランプが点灯するのを確認してから、印刷を続行します。
66.12.05 66.12.06 66.12.86 排紙デバイスの故障	内部エラーが発生しています。	プリンタまたは MFP の電源をいったん切り、電源を入れ直します。それでも問題が解決しない場合は、サービス代理店までご連絡ください。33 ページの 「サポート情報」 を参照してください。

紙詰まりの解消

コントロール パネルに 左アクセサリの紙詰まり というメッセージが表示される場合は、26 ページの 「紙詰まりに関するコントロールパネルのメッセージ」 の対処方法に従ってください。

注記： 紙詰まりを除去するときは、用紙が破れないように十分に注意してください。MBM 内に紙片が少しでも残っていると、紙詰まりが再発する恐れがあります。

紙詰まりの場所と各パーツ

紙詰まりの発生時に確認する MBM の各パーツを次の図に示します。

1	下向きビン
2	上向きビン
3	フリッパ
4	ブラインド カバー
5	給紙口
6	排紙ヘッド
7	ベルト

紙詰まりに関するコントロールパネルのメッセージ

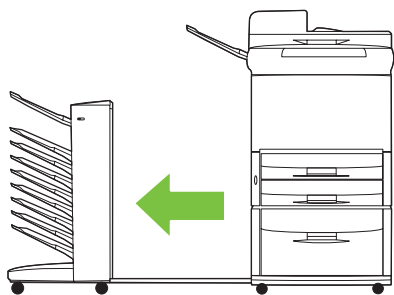
MBM の使用時に発生する紙詰まりに関するコントロールパネル メッセージは、次の表のとおりです。

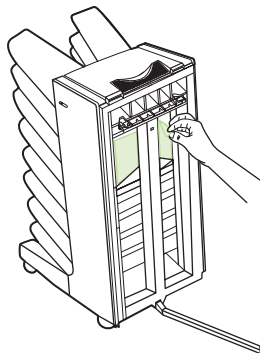
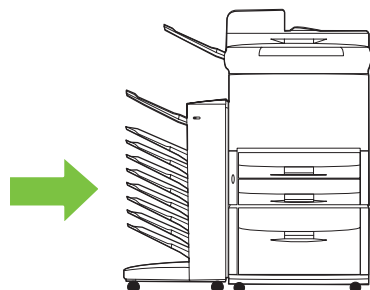
コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
13.12.01 13.12.02 13.12.03 13.12.04 13.12.05	給紙口またはフリッパ部分で紙詰まりが発生しています。	1. MBM をプリンタまたは MFP から取り外します。 2. 上向きビン (上部左ビン) を取り外します。 3. プリンタまたは MFP の排紙口と、MFP の給紙口またはフリッパに詰まっている用紙をすべて取り除きます。

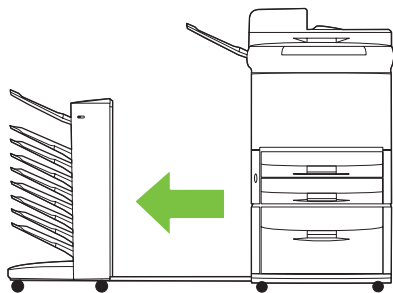
コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
13.12.06 左アクセサリの紙詰まり		4. 対応する重さとサイズの用紙を使用していることを確認してください。詳細については、45 ページの 「サポートされているメディア」を参照してください。 5. 上向きビンが正しく取り付けられていることを確認してください。 6. 上向きビンを取り付け直し、上向きビンの位置が正しいことを確認します。 7. MBM を装着し直します。 8. ユーザー LED ランプで緑色のステータス ランプが点灯するのを確認してから、印刷を続行します。
13.12.50 左アクセサリの紙詰まり	ベルトまたは排紙ヘッドで紙詰まりが発生しています。	1. MBM をプリンタまたは MFP から取り外します。 2. ベルトから用紙をすべて取り除きます。 3. 排紙ヘッドから用紙をすべて取り除きます。 4. 対応する重さとサイズの用紙を使用していることを確認してください。詳細については、45 ページの 「サポートされているメディア」を参照してください。 5. MBM を装着し直します。 6. ユーザー LED ランプで緑色のステータス ランプが点灯するのを確認してから、印刷を続行します。
13.12.51 左アクセサリの紙詰まり	ベルトで紙詰まりが発生しています。	1. MBM をプリンタまたは MFP から取り外します。 2. ベルトから用紙をすべて取り除きます。 3. 対応する重さとサイズの用紙を使用していることを確認してください。詳細については、45 ページの 「サポートされているメディア」を参照してください。 4. MBM を装着し直します。 5. ユーザー LED ランプで緑色のステータス ランプが点灯するのを確認してから、印刷を続行します。
13.12.52 13.12.53 13.12.54 左アクセサリの紙詰まり	ベルトまたは排紙ヘッドで紙詰まりが発生しています。	1. MBM をプリンタまたは MFP から取り外します。 2. 排紙ヘッドから用紙をすべて取り除きます。 3. ベルトから用紙をすべて取り除きます。 4. 対応する重さとサイズの用紙を使用していることを確認してください。詳細

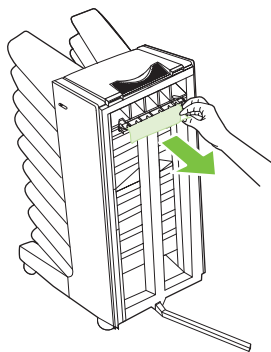
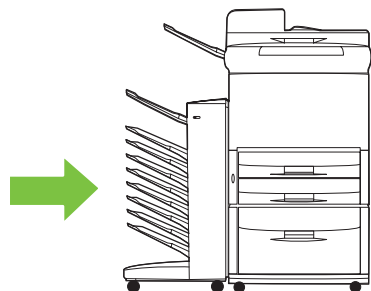
コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
		については、45 ページの 「サポートされているメディア」を参照してください。 5. MBM を装着し直します。 6. ユーザー LED ランプで緑色のステータス ランプが点灯するのを確認してから、印刷を続行します。

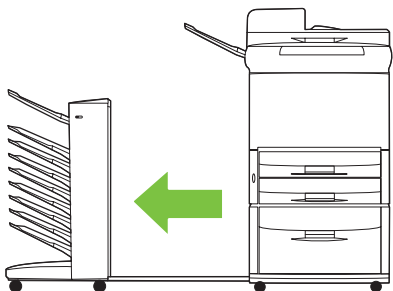
ベルトでの紙詰まりの除去

1. MBM をプリンタまたは MFP から取り外します。取り外すときは、MBM の左側からまっすぐ引き出します。

2. 詰まっている用紙をベルトから注意して引き抜きます。

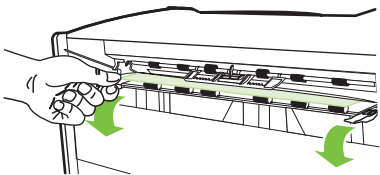
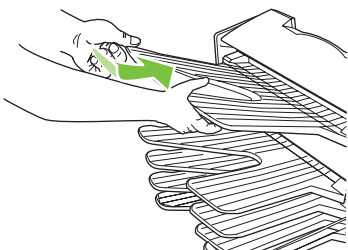
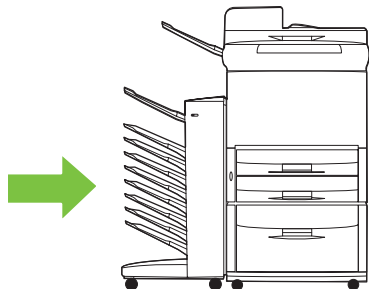
△ **注意：** 排紙ヘッドを上下に動かさないでください。また、排紙ヘッドに接続されているストリングを動かしたり、損傷しないようにしてください。排紙ヘッドを動かすと、MBM が破損する場合があります。

3. MBM をプリンタまたは MFP に装着し直します。

給紙口での紙詰まりの除去

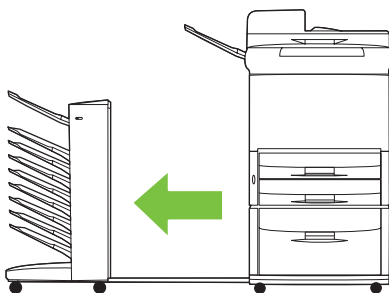
1. MBM をプリンタまたは MFP から取り外します。取り外すときは、MBM の左側からまっすぐ引き出します。

2. MBM の給紙口や、プリンタまたは MFP の排紙口に詰まっている用紙を注意して引き抜きます。

⚠ **警告！** 給紙口には触れないでください。熱くなっている場合があります。

3. MBM をプリンタまたは MFP に装着し直します。

上向きビンとフリッパでの紙詰まりの除去

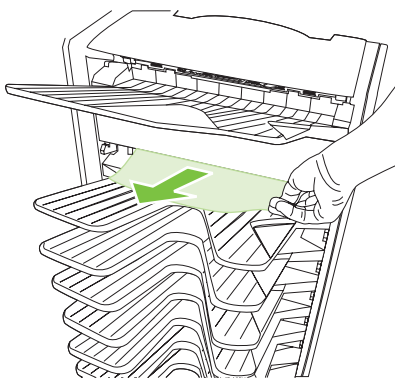
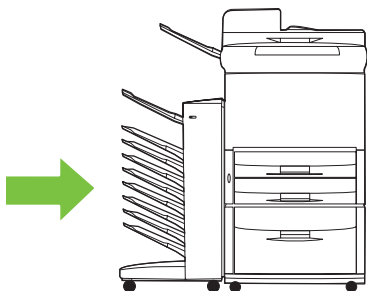
1. MBM をプリンタまたは MFP から取り外します。取り外すときは、MBM の左側からまっすぐ引き出します。

2. 上向きビン (上部左ビン) を取り外します。

3. フリッパ部分にあるハンドルを持ち上げます。詰まっている用紙を取り除きます。

⚠ **警告！** フリッパ部分には触れないでください。熱くなっている場合があります。

4. 上向きビン (上部左ビン) を取り付け直します。

5. MBM をプリンタまたは MFP に装着し直します。

排紙ヘッドと下向きビンでの紙詰まりの除去

1. MBM をプリンタまたは MFP から取り外します。取り外すときは、MBM の左側からまっすぐ引き出します。

2. 下向きビンと排紙ヘッドに詰まっている用紙を注意して引き抜きます。

注記： 下向きビンを取り外さずに、用紙を取り除くことをお勧めします。

注意： 排紙ヘッドを上下に動かさないように注意してください。排紙ヘッドを動かすと、MBM が破損する場合があります。

3. MBM をプリンタまたは MFP に装着し直します。

4 サポート情報

World Wide Web

問題の解決方法は、www.hp.com でほとんど見つけることができます。この HP の Web サイトには、よくある質問 (FAQ)、トラブルの解決方法、メンテナンスおよび使用方法に関する情報が記載されています。また、MBM に対応する次の製品のマニュアルも用意されています。

- HP LaserJet 9040 シリーズ プリンタ
- HP LaserJet 9050 シリーズ プリンタ
- HP LaserJet 9040mfp
- HP LaserJet 9050mfp
- HP Color LaserJet 9500mfp
- HP LaserJet M9040 MFP
- HP LaserJet M9050 MFP

保証について

保証については、プリンタまたは MFP に同梱の保証書をお読みください。

A　操作モード サマリ表

MBM の接続先	操作モード	コピー ビンの有効/無効	利用可能な排紙ビン	コントロール パネルの排紙ビン オプション (コピー)	プリンタ ドライバの排紙ビン オプション (印刷)
プリンタ	メールボックス モード	該当しない (プリンタはコピーを出力しない)	標準の最上部ビン	該当しない	標準の最上部ビン
			上向きビン (上部左ビン)		上部左ビン (最もストレートな経路)
			下向きビン 1 ～ 8		排紙ビン 1
					排紙ビン 2
					排紙ビン 3
					排紙ビン 4
					排紙ビン 5
					排紙ビン 6
					排紙ビン 7
					排紙ビン 8
	スタッカ モード	該当しない (プリンタはコピーを出力しない)	標準の最上部ビン	該当しない	標準の最上部ビン
	ジョブ仕分けモード		上向きビン (上部左ビン)		上部左ビン (最もストレートな経路)
	分類/丁合いモード		下向きビン 1 ～ 8 (大容量の用紙)		排紙ビン 1 ～ 8

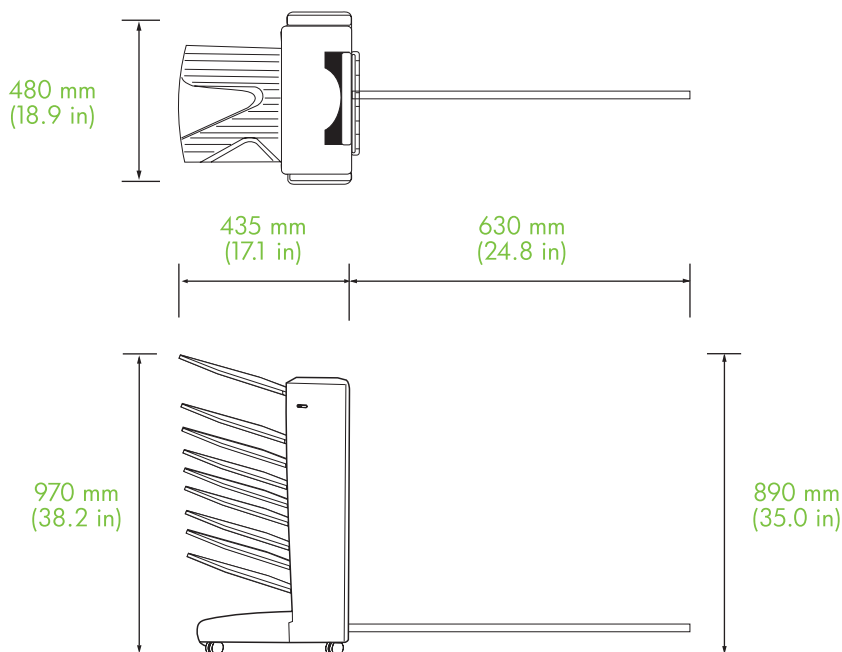
MBM の接続先	操作モード	コピー ビンの有効/無効	利用可能な排紙ビン	コントロール パネルの排紙ビン オプション (コピー)	プリンタ ドライバの排紙ビン オプション (印刷)
MFP	メールボックス モード	メールボックス モードでは、コピー ビンは常に有効	上向きビン (上部左ビン) 下向きビン 1 ～ 8 (大容量の用紙)	上部ビン ビン 1[1] ビン 2 ビン 3 ビン 4 ビン 5 ビン 6 ビン 7 ビン 8	上部左ビン (最もストレートな経路) 排紙ビン 2 排紙ビン 3 排紙ビン 4 排紙ビン 5 排紙ビン 6 排紙ビン 7 排紙ビン 8
	スタッカ モード ジョブ仕分けモード 分類/丁合いモード	有効 (デフォルト)	上向きビン (上部左ビン) 下向きビン 1 下向きビン 2 ～ 8 (大容量の用紙)	上部ビン (ストレートな経路) ビン 1[1] ビン 2 ～ 8 (正しい順序)	上部左ビン (最もストレートな経路) 排紙ビン 2 ～ 8
	スタッカ モード ジョブ仕分けモード 分類/丁合いモード	無効	上向きビン (上部左ビン) 下向きビン 1 ～ 8 (大容量の用紙)	上部ビン (ストレートな経路) ビン 1 ～ 8 (正しい順序)[1]	上部左ビン (最もストレートな経路) 排紙ビン 2 ～ 8

[1] デフォルトのビン

B 仕様

物理的な仕様

この節では、HP 8 ビン メールボックス (MBM) の物理的な仕様について説明します。

高さ	幅	奥行	重さ
970mm (38.2 インチ)	1065mm (41.9 インチ)	480mm (18.9 インチ)	19.2kg (51.4 ポンド)

設置に必要なスペース

お使いのプリンタまたは MFP で HP 8 ビン メールボックス (MBM) を使用する際は、次の設置条件を考慮してください。

- プリンタまたは MFP と MBM は、水平な場所に設置してください。
- 充分な換気のため、プリンタまたは MFP と MBM の周囲に隙間を空けてください。
- プリンタまたは MFP と MBM は、通気性のよい場所に設置してください。
- プリンタまたは MFP と MBM に直射日光があたる場所は避けてください。また、アンモニア系洗剤などの化学薬品が触れないようにしてください。

- プリンタまたは MFP と MBM は、必要な電源を確保できる場所に設置してください。詳細については、この章の43 ページの 「電源要件と電力容量」を参照してください。
- プリンタまたは MFP と MBM は、温度と湿度が安定した場所に設置してください。詳細については、この章の44 ページの 「動作環境と保管環境」を参照してください。

図 B-1 HP Color LaserJet 9500mfp と HP 8 ビン メールボックスを使用する場合に必要なスペース

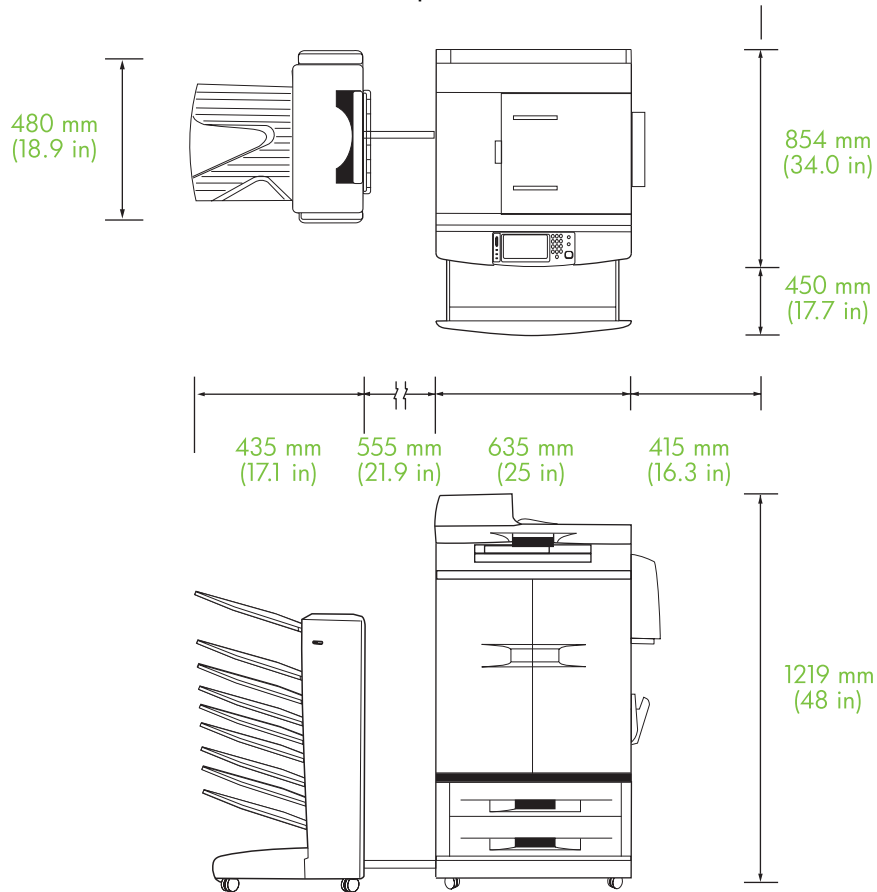



図 B-2 HP LaserJet 9040mfp、HP LaserJet 9050mfp、HP LaserJet M9040 MFP、および HP LaserJet M9050 MFP と HP 8 ビン メールボックスを使用する場合に必要なスペース

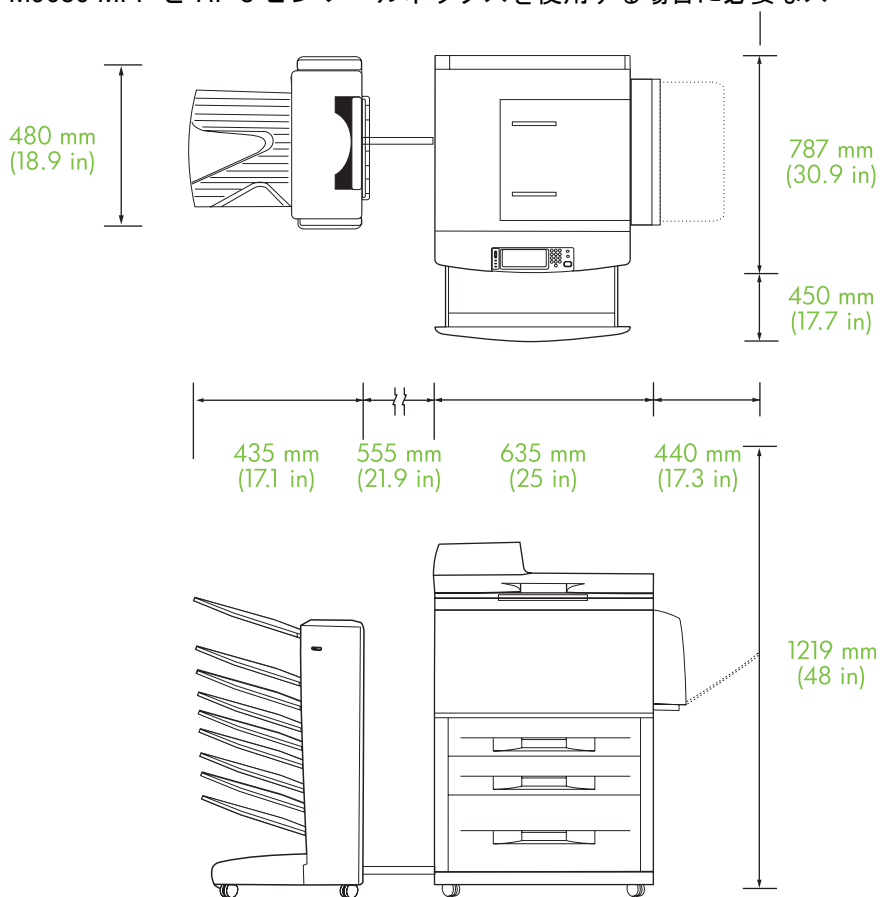
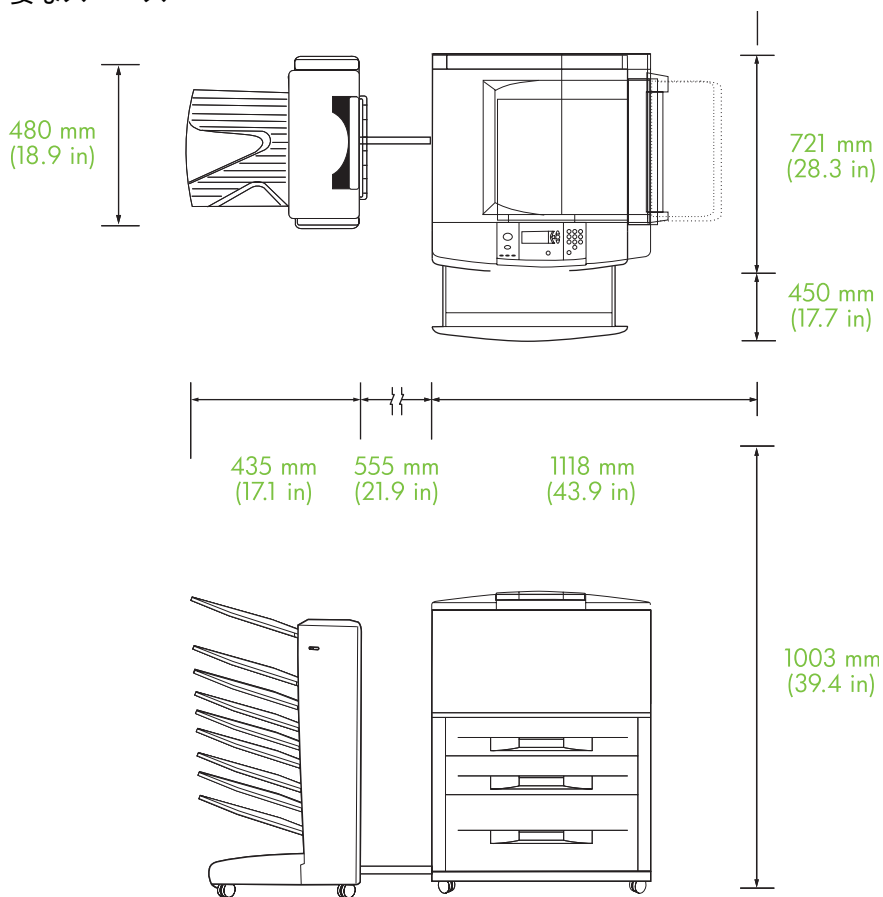



図 B-3 HP LaserJet 9040/9050 シリーズ プリンタと HP 8 ビン メールボックスを使用する場合に必要なスペース

電源要件と電力容量

必要条件または許容範囲	110 ボルト モデル	220 ボルト モデル
電源要件	110 ～ 127 ボルト (V) (+/- 10%) 50 ～ 60 ヘルツ (Hz) (+/- 2Hz)	220V (+/- 10%) 50 ～ 60Hz (+/- 2Hz) または 220 ～ 240V (+/- 10%) 60Hz (+/- 2Hz)
最小推奨電力容量	15.0A	6.5A

消費電力

プリンタの状態	仕様
印刷時	49 ワット
スタンバイ時	11 ワット
オフ	0.25 ワット未満

動作環境と保管環境

変動要素	許容範囲
動作時温度	10°～ 32.5°C (50°～ 95°F)
相対湿度	20% ～ 80%
保管時温度	0°～ 45°C (32°～ 113°F)
保管時湿度	20% ～ 80%

サポートされているメディア

ビン	収納枚数	用紙のサイズ	用紙の種類	用紙の重さ
下向きビン	75g/m2 (20 ポンド) ボンド紙 250 枚	標準サイズ：レター、リーガル、ISO A3、ISO A4、ISO A5、11x17、JIS B4、JIS B5、8k、16k カスタム サイズ：最小：148 x 210mm (5.83 x 8.27 インチ) 最大: 297x432mm (11.69x17 インチ)	普通紙 印刷済み用紙 レターヘッド [1] 穴あき用紙 ボンド紙 カラー 再生紙 軽い用紙 光沢紙 厚手用紙 粗めの用紙 厚手光沢紙 HP 製以外の両面光沢紙 高光沢イメージ	64 ～ 135g/m2 (17 ～ 36 ポンドのボンド紙)
上向きビン	75g/m2 (20 ポンド) ボンド紙 125 枚	標準サイズ：レター、リーガル、エグゼクティブ、ISO A3、ISO A4、ISO A5、11 x 17、JIS B4、JIS B5、jpostD、8k、16k カスタム サイズ：最小：98 x 170mm (3.86 x 6.7 インチ) 最大: 305 x 470mm (12 x 18.5 インチ)	普通紙 印刷済み用紙 レターヘッド [1] 穴あき用紙 ボンド紙 カラー 再生紙 軽い用紙 光沢紙 厚手用紙 粗めの用紙 厚手光沢紙 HP 製以外の両面光沢紙 高光沢イメージ 耐久紙 ラベル紙 封筒 厚紙	64 ～ 216g/m2 (14 ～ 58 ポンドのボンド紙)

ビン	収納枚数	用紙のサイズ	用紙の種類	用紙の重さ
			OHP フィルム	

[1] 透かし入りレターヘッドまたは低温インクは使用できません。

C 規制に関する情報

準拠宣言

適合宣言書

ISO/IEC 17050-1 および EN 17050-1 に基づく

製造者名：	Hewlett-Packard Company
製造者の所在地：	11311 Chinden Boulevard, Boise, Idaho 83714-1021, USA

上記の製造者は、次の製品が

製品名：	HP 8 ビン メールボックス
モデル番号：	Q5693A
規制モデル番号 [2]**：**	GUADA-0401-00
製品オプション：	すべて

下記の製品仕様に適合していることを宣言します。

安全性：	IEC 60950-1:2001 / EN60950-1: 2001 +A11 GB4943-2001
EMC:	CISPR22:2005 / EN 55022:2006 - Class A[1、3)] EN 61000-3-2:2000 EN 61000-3-3:1995 +A1 EN 55024:1998 +A1 +A2 FCC Title 47 CFR, Part 15 Class A/ICES-003, Issue 4 GB9254-1998、GB17625.1-2003

補足情報：

当該の製品は、EMC Directive 2004/108/EC および Low Voltage Directive 2006/95/EC に準拠しており、CE マーク表示が許可されています。

このデバイスは、FCC 規制の Part 15 に準拠しています。本製品は次の 2 つの条件に従って動作します。(1) 本デバイスは有害な電波障害を引き起こさない。(2) 本デバイスは、予期せぬ動作を引き起こす可能性がある電波干渉などの障害を受容する。

本製品は Hewlett-Packard パーソナル コンピュータ システムを使った一般的な構成でテスト済みです。

2) 規制を目的として、本製品には規制モデル番号が割り当てられています。この番号を、製品名や製品番号と混同しないようにしてください。

3) 本製品は、EN55022 & CNS13438 Class A に準拠しており、以下の内容が適用されます。「警告 - これは、Class A 製品です。この製品を屋内で使用した場合、無線障害を引き起こす可能性があります。無線障害が発生した場合は、適切な措置をとってください。」

Boise, Idaho , USA

2007 年 1 月 25 日

規制に関する専用お問い合わせ先：

ヨーロッパのお問い合わせ先：	最寄の Hewlett-Packard 販売/サービス事業所、または Hewlett-Packard GmbH, Department HQ-TRE / Standards Europe, Herrenberger Straße 140, D-71034 Böblingen, Germany, (FAX：+49-7031-14-3143)
米国のお問い合わせ先：	Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Company, PO Box 15, Mail Stop 160, Boise, ID 83707-0015, , (電話：208-396-6000)

FCC 規格

本装置をテストした結果、Class A デジタル デバイスの基準に達し、FCC 規則の Part 15 に準拠していることが確認されました。これらの基準は、居住空間に装置を設置した場合の受信障害に対するしかるべき防止策を提供することを目的としています。本装置は、無線周波エネルギーを発生、使用し、放射する可能性があります。指示に従って本装置を設置し使用していない場合、無線通信に支障をきたす場合があります。しかし、特定の設置条件で障害が発生しないことを保証するものではありません。本装置の電源の投入時および切断時に、ラジオやテレビの電波受信に支障がある場合、次の処置の 1 つまたは複数を試すことをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えるか、または設置場所を変える
- 装置と受信機の距離を広げる
- 受信機が接続されている電気回路とは別の回路上のコンセントに本装置を接続する
- 本装置の販売店、またはラジオ/テレビの専門技術者に相談する

注記： HP が明示的に認めていないプリンタへの変更や改造を行うと、本装置を操作するユーザーの権利が無効になる場合があります。

FCC 規則の Part 15 の Class A 基準に準拠するには、シールド付きインターフェース ケーブルを使用してください。

Canadian DOC regulations (カナダ DOC 規格)

Complies with Canadian EMC Class A requirements.

《 Conforme à la classe A des normes canadiennes de compatibilité électromagnétiques. « CEM ». »

VCCI 規格（日本）

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＡ情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

EMI 規格 (韓国)

A급 기기 (업무용 정보통신기기)

이 기기는 업무용으로 전자파적합등록을 한 기기이오니 판매자 또는 사용자는 이 점을 주의하시기 바라며, 만약 잘못판매 또는 구입하였을 때에는 가정용으로 교환하시기 바랍니다.

EMI 規格 (台湾)

警告使用者：

這是甲類的資訊產品，在居住的環境中使用時，可能會造成射頻干擾，在這種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。

索引

ら